

漱石の人気短編小説、“夢”のオペラ化

舞台芸術創造事業

オペラ

Four Nights of Dream

原作:夏目漱石『夢十夜』

夏目漱石生誕150年記念

東京文化会館・ジャパン・ソサエティー(NY)国際共同制作
The 150th anniversary of Soseki Natsume's birth /
International Co-Production with Japan Society (NY)

こんな夢を見た。

2017

9/30(土)・10/1(日) 15:00開演

東京文化会館 小ホール

(14:30開場)

Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall 30 September, 1 October 2017, 15:00 (Door Open 14:30)

演目:長田 原 作曲 オペラ「Four Nights of Dream」【新演出・日本初演】原語(英語)上演 日本語字幕
(夏目漱石『夢十夜』の「第二夜」「第十夜」「第三夜」「第一夜」を原作としたオペラ作品)

原作:夏目漱石『夢十夜』(1908年朝日新聞に連載) 台本:長田 原
[初演]2008年 バデステナ城(スウェーデン)

Moto Osada: Opera "Four Nights of Dream" in English with Japanese surtitles. New Production & Japan Premiere
Based on the novel by Soseki Natsume "Ten Nights of Dream" Libretto: Moto Osada
[World Premiere] 2008 Vadstena Castle (Sweden)

指揮:謙=デーヴィッド・マズア 演出:アレック・ダフィー

Conductor: Ken-David Mazur Director: Alec Duffy

【キャスト】

ナレーター/女声コーラス1 マリサ・カーチン Marisa Karchin, Soprano
侍/男声コーラス1(息子) マコト・ウィンクラー Makoto Winkler, Baritone
女声コーラス2/婦人 グロリア・パーク Gloria Park, Mezzo Soprano
庄太郎/男声コーラス2/男性 ジェシー・マルジリ Jesse Malgieri, Baritone
健さん/父親 アンソニー・ウェブ Anthony Webb, Tenor
男声コーラス3 ロッキー・セラーズ Rocky Sellers, Bass

【スタッフ】

美術:ミミ・リエン Mimi Lien
照明:トウーチェ・ヤサック Tuçe Yasak
衣裳:ウァナ・ボテズ Oana Botez
プロダクション・マネージャー:カレン・ワルコット Karen Walcott
舞台監督:田中義浩(ザ・スタッフ) Yoshihiro Tanaka(The Stuff)
アリッサ・K・ハワード Alyssa K. Howard

【管弦楽】

Tokyo Bunka Kaikan Chamber Orchestra(東京音楽コンクール入賞者を中心としたアンサンブル)

チケット料金(全席指定・税込)	S席	A席	B席
一般	6,000円	4,000円	2,000円
東京文化会館友の会会員	4,800円	3,200円	
シルバー(65歳以上)・ハンディキャップ	5,400円		
25歳以下	3,600円		

チケット好評販売中

- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
- チケットぴあ 0570-02-9999 t.pia.jp
- イープラス <http://eplus.jp/t-bunka/>
- ローソンチケット 0570-000-407 l-tike.com

※都合により内容が変更となる場合がございますのでご了承ください。

各種割引は要証明書

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※託児サービス(要予約・有料・9/22(金)17時締切)があります。イベント託児・マザーズ:0120-788-222

主催:東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団) 共同制作:ジャパン・ソサエティー(NY) 東京文化会館ザ・イヤーパートナー:上野精養軒

協力:YAMAHA ANA Inspiration of JAPAN 平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業 企画制作・お問合せ:東京文化会館事業企画課 03-3828-2111(代表)www.t-bunka.jp

Tokyo Bunka Kaikan

@tbunka_official

東京文化会館



舞台芸術創造事業 夏目漱石生誕150年記念・国際共同制作 オペラ「Four Nights of Dream」

「百年待っていてください。」

オペラになって帰ってきた、夏目漱石『夢十夜』

日米の若手実力派アーティストによる、夏目漱石アニバーサリー・イヤーに贈るオペラプロジェクト。

日本からは東京音楽コンクール入賞者を中心とした実力派の器楽奏者が、

米国からはNYでの厳しいオーディションを勝ち抜いた新鋭の歌手陣が出演。

彼らの熱い演奏を、名指揮者クルト・マズアの血をひき、

遂に頭角を現した謙=デーヴィッド・マズアが巧みな棒さばきでまとめ上げる。

演出は、ニューヨークで評価を高める気鋭の演出家アレック・ダフィー。

「こんな夢を見た。」の有名な一節から始まる孤高の夢の世界を、現代の感性で描き出す。

オペラ Four Nights of Dream

The First Night (原作「第二夜」)

ひと気のない寺の一室で、和尚より「無」という公案をもらった侍が、悟に達せられずに苦しんでいる。悟れなければ自刃するまで、と自らを追い込むが無情にも時は刻一刻と過ぎていく。

The Third Night (原作「第三夜」)

男は6歳になる盲目の子供を背負って歩いている。子供はまるで大人のような口調で男に話しかける。恐ろしくなって子供を放り出して逃げることを考えていると、杉の木に辿り着く。子供は語りかける。「御前がおれを殺したのは今からちょうど百年前だね。」

The Second Night (原作「第十夜」)

パナマ帽を被った庄太郎は、水菓子屋の軒先に腰かけている。そこに現れた女を家まで送りにいったがそれきり帰って来なかった。七日六晩ステッキで豚の鼻を叩き続けていたという。

The Fourth Night (原作「第一夜」)

仰向けに寝た女が、「死んだら墓の傍に坐って百年待っていてください。きっと逢いに来ますから」と言う。言われるがままに待ち、待ちくたびれて、女にだまされたのではないかと思い始めると、突然百合の花が伸びてくる。



作曲・台本
長田 原 (おさだもと)

ニューヨーク在住。西洋のハーモニーを使って日本のテーマを表現するユニークな作風で、オーケストラから、室内楽、ソロ作品まで幅広く手掛けている。

ニューヨーク大学、マンハッタン音楽院を卒業。アメリカンミュージック・センター、国際交流基金、ASCAP、S&R基金、イヴァー・ミハシヨフ・トラスト・フォー・ニュー・ミュージックなど多数受賞。米国において「他にない個性」、「美しく、かつ、類ない力強さ」と高く評価されている。



指揮
謙=デーヴィッド・マズア

ドイツ人の父と日本人の母を持つ。著名な指揮者であった父、故・クルト・マズアから薫陶を受け、のちにマンハッタン音楽院とハンズアイスラー音楽大学で学んだ。2011年よりミュンヘン交響楽団首席客演指揮者に就任。現在はボストン交響楽団の副指揮者を務める傍ら、フランス、韓国、ロシア、ドイツなどでも指揮。ニューヨークのチェルシー・ミュージック・フェスティバル芸術監督を務めている。



演出
アレック・ダフィー

ブルックリン在住。ニューヨークで音楽と演劇のコラボレーション劇団「Hoi Polloi」を旗揚げし、芸術監督を務めるほか、アート・スペース「JACK」(オペラ賞受賞)を設立するなど精力的な活動を続けている。代表作として、舞台『Shadows』(2011年)や、オペラ賞を受賞した『Three Pianos』(10、11年)等がある。13年にジャパソサエティの委嘱で柴幸男の岸田戯曲賞作品「わが星」の英語版『Our Planet』を、16年に岡田利規がダフィーのために書き下ろした『Quiet Comfort』を演出。

【キャスト】



ナレーター/
女声コーラス1
マリサ・カーチン



侍/
男声コーラス1(息子)
マコト・ウィングラー



女声コーラス2/
婦人
グロリア・パーク



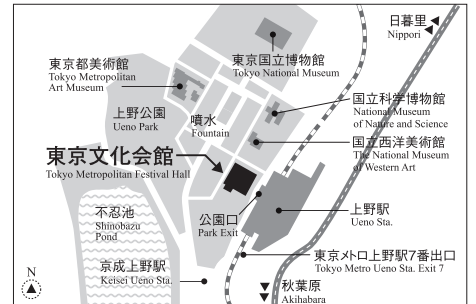
庄太郎/
男声コーラス2/男性
ジェシー・マルジリ



健さん/父親
アンソニー・ウェブ



男声コーラス3
ロッキー・セラース



- JR上野駅(公園口出口)より徒歩1分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩7分
- 東京外口銀座線・日比谷線 上野駅より徒歩8分

【管弦楽】 Tokyo Bunka Kaikan Chamber Orchestra



ヴァイオリン
坪井夏美*



ヴァイオリン
吉江美桜*



ヴィオラ
鈴木大樹*



チェロ
笹沼 樹*



コントラバス
白井菜々子*



フルート
多久和 怜子*



オーボエ
篠原拓也*



クラリネット
コハーン・イシュトヴァーン*



ファゴット
柿沼麻美*



ホルン
深江和音



パーカッション
高瀬真吾



ピアノ
小林海都*

* 東京音楽コンクール入賞者

The 150th anniversary of
Soseki Natsume's birth



ニューヨーク公演
(主催:ジャパソサエティ)

2017.9/13(水)・15(金)・16(土)

会場 ジャパソサエティ
Lila Acheson Wallace Auditorium

チケット 8月上旬発売 www.japansociety.org/performingarts

JAPAN SOCIETY

ジャパソサエティ(JS)

1907年(明治40年)に日米の相互理解の促進を目的にニューヨークに設立された米国の民間非営利団体。在米の人々を対象に舞台公演、展覧会、映画上映会等、年間約200の多岐に渡るプログラムを主催している。

JS舞台公演部筆頭支援: MetLife Foundation [Four Nights of Dream] 特別協力: JAPAN FOUNDATION NEW YORK